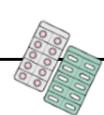
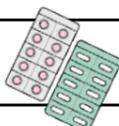


予定帝王切開術を受けられる方へ

	入院	手術前日	(手術前)	手術当日	(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目	手術後7日目	退院
月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	退院
達成目標	手術の必要性がわかり受け入れができる。	手術の準備が整う。	リラックスし手術に備える。	心身ともに十分な休養がとれる。子宮収縮が順調である。	痛みをコントロールする。術後の経過が順調である。子宮収縮が順調である。児と面会できる。	おむつ交換ができる。授乳ができる。	児の世話ができるようになる。沐浴方法がわかる。		沐浴が一人でできる。				退院に向け準備整う。
検温	入院時	1回	6時・手術室入室前	帰室時、1,2,3,6時間後 それ以後翌日6時まで4時間毎	4回	4回	3回	1回	1回	1回	1回	1回	
排泄	1日の尿量を確認するために、15時から尿量測定を開始して下さい。	尿量測定を続けて下さい。	手術前にトイレを済ませて下さい。尿量測定を続けて下さい。	尿道留置カテーテルから自然に尿が出ます。	動けるようになったら、尿道留置カテーテルを抜き病棟内トイレまで歩行できます。尿量測定を続けて下さい。	尿量測定を続けて下さい。	15時で尿量測定は終了です。						
処方	手術のため、内服薬はお預かりします。												
お薬説明	 入院中に薬剤師が伺い、投与薬剤・服薬薬剤について説明します。お薬や飲み合わせなどでわからないことがありましたら、何でもおたずねください。												
検査処方	モニターで胎児心音と子宮収縮の観察をします。医師が診察します。	手術部位の毛のカットをします。モニターで胎児心音と子宮収縮の観察をします。	午前中の手術の場合、前日の夕方から点滴があります。午後の手術の場合、当日9時以降に点滴があります。	酸素を付けることがあります。看護師が1～4時間毎に伺い、検温と手術後の観察をします。	朝、採血と採尿があります。医師の診察があります。点滴は夜まであります。		朝、採血と採尿があります。医師の診察があります。						「産後6日目健診」朝、採血・採尿があります。10時に体重測定をします。医師の診察があります。
食事	普通食が出ます。	夕食まで食事が出ます。21時以降は食事を食べることはできません。	食事を食べることはできません。水分摂取は麻酔科医師の指示に従って下さい。	食事水分も摂取できません。ベッドに寝たままうがいをする事ができます。	朝から水・お茶・スポーツドリンクが飲めます。昼から流動食が始まります。	毎日、少しずつ食事が元に戻っていきます。	お昼から通常の食事です。	通常の食事が出ます。「出産御祝膳」医師の許可があれば月・水・土曜日のいずれか1回夕食に出ます。					
安静度	医師より指示があります。		ベッド上で寝て過ごします。膝を立てたり、寝返りをする事ができます。起き上がることはできません。	ベッド上で座ることから始めます。病棟内トイレまで歩行できます。最初は看護師が付き添います。赤ちゃんの面会は車椅子で、看護師が付き添います。	病棟内は制限ありません。赤ちゃんの面会や授乳に歩いて行けます。	制限はありません。							
清潔	シャワー浴ができます。入院中お化粧はしないで下さい。	手術部位の毛のカット後にシャワー浴をして下さい。マニキュアは落とし、爪を短く切って下さい。	お化粧はしないで下さい。長い髪は結んで下さい。身につけているアクセサリーなどを全て外して下さい。	看護師が洗面をお手伝いします。看護師が体を拭くのをお手伝いします。	体を拭く蒸しタオルをお渡しします。希望によりシャンプーのお手伝いをします。	医師の診察後から、シャワー浴ができます。	シャワー浴ができます。						
沐浴						沐浴見学	沐浴実施						
授乳					赤ちゃんがお部屋に来て授乳をします。	10時から授乳室で授乳します。(授乳時間) 10時・13時・16時・19時・22時・1時・4時・7時	母児同室が始まります。授乳は赤ちゃんが欲しがるときに行きます(自律授乳)。						
説明	担当看護師がお話しを伺い、入院中の生活、手術前後の経過や処置について説明します。	手術の必要物品(腹帯・直後パット)をお預かりします。ベビーセットをお預かりします。麻酔科医師が伺い、麻酔や手術前の食事・水分摂取について説明します。産婦人科担当医師から手術に関する説明があり、手術同意書をお渡しします。	手術の時間までに、家族にお願いして下さいます。朝起床したら、弾力ハイソックスを装着して下さい。手術室に入ったら、ご家族は周産母子センター入り口のソファでお待ち下さい。	医師から手術の結果について説明があります。赤ちゃんが生まれたら、家族の方は、赤ちゃんの入院の手続きをお願いします(周産母子センタースタッフから、入院手続きの説明があります)。また、小児科医師から赤ちゃんの説明があります。家族の方は談話室でお待ち下さい。	排尿の必要性和外陰部消毒について説明をします。お乳のマッサージ方法と授乳について説明をします。出生証明書をお渡しします(出産日から14日以内に、市町村役場へ出して下さい)。医師の記入が必要な書類などありましたら、平日日中に1階玄関ホールにある診断書受付までお出しください。	動けるようになったら弾力ハイソックスを脱ぎます。授乳室の使用方法を説明します。赤ちゃんのおむつ交換や抱っこの仕方について説明します。分からないことがありましたら、何でもおたずね下さい。	母児同室について説明後、母児同室を開始します。月・水・金曜日のいずれか午後調乳指導があります。月・木曜日のいずれかにフットケアをうけることができます。助産師または看護師から退院後の生活について説明があります。医師から退院後の健診について説明があります。退院日の沐浴はお家に帰ってから行きます。退院時には次回の外来受診日を確認して下さい。	 1か月健診					

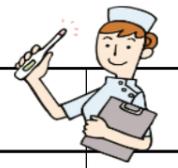
予定帝王切開術を受けられる方へ

	入院	手術前日	(手術前)	手術当日	(手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	退院
月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	退院
達成目標	手術の必要性がわかり、受け入れができる。	手術の準備が整う。	リラックスし手術に備える。	心身に十分な休養がとれる。子宮収縮が順調である。	痛みのコントロールができる。術後の経過が順調である。子宮収縮が順調である。児と面会できる。	乳房の手入れができる。育児の準備ができています。						 退院に向け準備整う。	
検温	 入院時	 1回	 6時・手術室入室前	帰室時、1・2・3・6時間後 それ以後翌日6時まで4時間毎	4回	4回	3回	1回	1回	1回	1回		
排泄	1日の尿量を確認するために、15時から尿量測定を開始して下さい。	尿量測定を続けて下さい。	手術前にトイレを済ませて下さい。尿量測定を続けて下さい。	尿道留置カテーテルから自然に尿が出ます。	動けるようになったら、尿道留置カテーテルを抜き、病棟内トイレまで歩けます。尿量測定を続けて下さい。	尿量測定を続けて下さい。	15時で尿量測定は終了です。						
処方	手術のため、内服薬はお預かりします。						診察後に子宮収縮剤が点滴から内服に変わります。						
お薬説明	 入院中に薬剤師が伺い、投与薬剤・服薬薬剤について説明します。お薬や飲み合わせなどでわからないことがありましたら、何でもおたずねください。												
検査 処置	モニターで胎児心音と子宮収縮の観察をします。医師の診察があります。	手術部位の毛をカットします。モニターで胎児心音と子宮収縮の観察をします。	午前中の手術の場合、前日の夕方から点滴があります。午後手術の場合、当日9時以降に点滴があります。 	酸素を使うことがあります。看護師が1～4時間毎に伺い、検温と手術後の観察をします。	朝、採血と採尿があります。医師の診察があります。点滴は夜まであります。 	朝、採血と採尿があります。	医師の診察があります。 	「産後6日目健診」朝、採血・採尿があります。10時に、体重測定をお願いします。医師の診察があります。					
食事	通常の食事が出ます。	夕食まで食事が出ます。21時以降は食事を食べることはできません。	食事は食べられません。水分摂取は麻酔科医師の指示に従って下さい。	食事も水分も摂取できません。ベッドに寝たままでうがいをする事ができます。	朝から水・お茶・スポーツドリンクが飲めます。昼から流動食が始まります。 	毎日、少しずつ食事が元に戻っていきます。	お昼から通常の食事です。	通常の食事が出ます。「出産御祝膳」医師の許可があれば月・水・土曜日のいずれか1回夕食に出ます。					
安静度	医師から指示があります。			ベッド上で寝て過ごします。膝を立てたり、寝返りをする事ができません。	ベッド上で座ることを始めます。病棟内トイレまで歩けますが、最初は看護師が付添います。赤ちゃんの面会は車椅子で、看護師が付添います。	病棟内は制限ありません。制限はありません。							
清潔	シャワー浴ができます。入院中お化粧はしないで下さい。 	手術部位の毛のカット後にシャワー浴をして下さい。マニキュアは落とし、爪を短く切して下さい。	お化粧はしないで下さい。長い髪は結んで下さい。身につけているアクセサリー等を全て外して下さい。	看護師が洗面をお手伝いします。	看護師が体を拭くのをお手伝いします。	体を拭く蒸しタオルをお渡しします。希望によりシャンプーをお手伝いします。 	医師の診察後から、シャワー浴ができます。	シャワー浴ができます。 					
お乳ケア						周産母子センターに入室し、赤ちゃんに面会できます。	授乳時間にあわせてお乳を搾り、赤ちゃんに届けましょう。授乳時間のめやす：10時・13時・16時・19時・22時・1時・4時・7時 						
説明	担当看護師がお話しを伺い、入院中の生活、手術後の経過や処置について説明します。 	手術の必要物品(腹帯・直後パット)、ベビーセットをお預かりします。麻酔科医師が伺い、麻酔や手術前の食事・水分摂取について説明します。産婦人科担当医師から手術に関する説明があり、手術同意書をお渡しします。	手術の時間までに家族においでしてもらって下さい。朝起床したら弾力ハイソックスを装着して下さい。手術室に入ったら、家族の方は周産母子センター入りのソファでお待ち下さい。	医師から手術の結果について説明があります。赤ちゃんが生まれたら、家族の方は、赤ちゃんの入院の手続きをお願いします(周産母子センタースタッフから、入院手続きの説明があります)。また、小児科医師から赤ちゃんの説明があります。家族の方は談話室でお待ち下さい。	排尿の必要性和外陰部消毒について説明をします。お乳のマッサージ方法を説明します。出生証明書をお渡しします(出産日から14日以内に、市町村役場へ出して下さい)。医師の記入が必要な書類などありましたら、平日日中に1階玄関ホールにある診断書受付までお出し下さい。 	月・水・金曜日のいずれか午後調乳指導があります。月・木曜日のいずれかにフットケアを受けることができます。助産師または看護師から退院後の生活について説明があります。医師から退院後の健診について説明があります。退院時には次回の外来受診日を確認して下さい。  							

緊急帝王切開術を受けられる方へ

	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目	手術後7日目	退院
達成目標	心身ともに十分な休養がとれる。 子宮収縮が順調である。	痛みのコントロールができる。 術後の経過が順調である。 子宮収縮が順調である。 児と面会できる。	おむつ交換ができる。 授乳ができる。	児の世話ができるようになる。 沐浴方法がわかる。	沐浴が一人でできる。			退院に向けて準備が整う。	
検温	帰室時、1・2・3・6時間後 それ以後翌日6時まで4時間毎	4回	4回	3回	1回	1回	1回	1回	
排泄	尿道留置カテーテルから自然に尿が出ます。	動けるようになったら、尿道留置カテーテルを抜き、病棟内トイレまで歩行できます。 1日の尿量を確認するために、尿量測定を行って下さい。	尿量測定を続けて下さい。	15時で尿量測定は終了です。					
処方		診察後に子宮収縮剤が点滴から内服へ変わります。							
お薬説明	入院中に薬剤師が伺い、投与薬剤・服薬薬剤について説明します。お薬や飲み合わせなどわからないことがありましたら、何でもおたずねください。								
検査処置	手術後に酸素を使うことがあります。 看護師が1~4時間毎に伺い、検温と手術後の観察をします。	朝、採血と採尿があります。 医師の診察があります。 点滴は夜まであります。		朝、採血と採尿があります。	医師の診察があります。		「産後6日目健診」 朝、採血と採尿があります。 10時に体重測定をお願いします。 医師の診察があります。		
食事	食事水分も摂ることはできません。 ベッドに寝たままですぐいをする事ができます。	朝から水・お茶・スポーツドリンクが飲めます。 昼から流動食が始まります。	毎日、少しずつ食事が元に戻っていきます。		昼から通常の食事に戻ります。	通常の食事が出ます。 「出産御祝膳」 医師の許可があれば月・水・土曜日のいずれか1回夕食に出ます。			
安静度	ベッド上で寝て過ごします。 膝を立てたり寝返りをすることができます。 起き上がることはできません。	ベッド上で座ることから始めます。病棟内トイレまで歩行できます。最初は看護師が付き添います。赤ちゃんの面会は車椅子で、看護師が付き添います。	病棟内は制限はありません。赤ちゃんの面会や授乳に歩いて行くことができます。	制限はありません。					
清潔	看護師が洗面をお手伝いします。	看護師が体を拭くのをお手伝いします。	体を拭く蒸しタオルをお渡しします。 希望によりシャンプーをお手伝いします。		医師の診察後から、シャワー浴ができます。	シャワー浴ができます。			
沐浴				沐浴見学	沐浴実施				
授乳	助産師または看護師が、授乳時間に合わせてお乳のマッサージをします。	授乳時間に合わせて、3時間毎にお乳のマッサージをしましょう。赤ちゃんが部屋に来て授乳をします。	10時から授乳室で授乳します。 授乳時間：10時・13時・16時・19時・22時・1時・4時・7時	母児同室が始まります。 授乳は赤ちゃんが欲しがる時に行います(自律授乳)。					
説明	医師から手術の結果について説明があります。 赤ちゃんが生まれたら、ご家族の方は、赤ちゃんの入院の手続きをお願いします。(周産母子センタースタッフから、入院手続きの説明があります。)また、小児科医師から赤ちゃんの説明があります。ご家族の方は談話室でお待ちください。	排尿の必要性と外陰部消毒について説明をします。 お乳のマッサージ方法と授乳について説明をします。 出生証明書をお渡しします(出産日から14日以内に、市町村役場へ出して下さい)。 医師の記入が必要な書類などありましたら、平日日中に1階玄関ホールにある診断書受付までお出し下さい。	動けるようになれば、弾力ハイソックスを脱ぎます。 授乳室の使用方を説明します。 赤ちゃんのおむつ交換や抱っこの仕方について説明します。 分からないことがありましたら、何でもおたずね下さい。	母児同室について説明後、母児同室を開始します。 月・水・金曜日のいずれか午後には調乳指導があります。 月・木曜日のいずれかにフットケアをうけることができます。 助産師または看護師から退院後の生活について説明があります。 医師から退院後の健診について説明があります。 退院日の沐浴はお家に帰ってから行います。 退院時には次回の外来受診日を確認して下さい。					

緊急帝王切開術を受けられる方へ

	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目	手術後7日目	退院
達成目標	心身ともに十分な休養がとれる。 子宮収縮が順調である。	痛みのコントロールができる。 術後の経過が順調である。 子宮収縮が順調である。 児と面会できる。	乳房の手入れができる。	育児の準備ができている。					退院に向けて準備が整う。
検温	帰室時、1・2・3・6時間後 それ以後翌日6時まで4時間毎  	4回	4回	3回	1回 	1回	1回 	1回	
排泄	尿道留置カテーテルから自然に尿が出ます。	動けるようになったら、尿道留置カテーテルを抜き、病棟内トイレまで歩行できます。1日の尿量を確認するために、尿量測定を行って下さい。	尿量測定を続けて下さい。	15時で尿量測定は終了です。					
処方		診察後に子宮収縮剤が点滴から内服へ変わります。							
お薬説明	入院中に薬剤師が伺い、投与薬剤・服薬薬剤について説明します。お薬や飲み合わせなどでわからないことがありましたら、何でもおたずねください。 								
処置 検査	酸素を使うことがあります。 看護師が1～4時間毎に伺い、検温と手術後の観察をします。	朝、採血と採尿があります医師の診察があります点滴は夜まであります。 		朝、採血と採尿があります。	医師の診察があります。		「産後6日後健診」 朝、採血と採尿をします。 10時に体重測定をお願いします。 医師の診察があります。		
食事	食事水分も摂ることはできません。ベッドに寝たままでうがいをすることができます。	朝から水・お茶・スポーツドリンクが飲めます。 昼から流動食が始まります。 	毎日、少しずつ食事が元に戻っていきます。		昼から通常の食事に戻ります。	通常の食事が出ます。 「出産御祝膳」 医師の許可があれば月・水・土曜日のいずれか1回夕食に出ます。			
安静度	ベッド上で寝て過ごします。 膝を立てたり、寝返りをすることができます。 起き上がることはできません。	ベッド上で座ることから始めます。 病棟内トイレまで歩けます、最初は看護師が付き添います。 赤ちゃんの面会は車椅子で、看護師が付き添います。	病棟内は制限はありません。 赤ちゃんの面会に歩いて行くことができます。	制限はありません。					
清潔	看護師が洗面をお手伝いします。	看護師が体を拭くのをお手伝いします。 トイレ後に、清浄綿で外陰部の消毒を行ってください。(産後1ヶ月健診まで)	体を拭く蒸しタオルをお渡しします。 希望によりシャンプーをお手伝いします。 		医師の診察後、 シャワー浴ができます。 	シャワー浴ができます。			
お乳ケア	助産師または看護師が、授乳時間に合わせてお乳のマッサージをします。	授乳時間に合わせて、3時間毎にお乳のマッサージをしましょう。 周産母子センターに入室し、赤ちゃんに面会できます。	授乳時間にあわせてお乳のマッサージをし、搾った母乳を赤ちゃんに届けましょう。 授乳時間のめやす: 10時・13時・16時・19時・22時・1時・4時・7時 						
説明	医師から手術の結果について説明があります。 赤ちゃんが生まれたら、家族の方は、赤ちゃんの入院の手続きをお願いします。(周産母子センタースタッフから、入院手続きの説明があります) また、小児科医師から赤ちゃんの説明があります。ご家族は談話室でお待ちください。 	排尿の必要性和外陰部消毒について説明をします。 お乳のマッサージ方法を説明します。 出生証明書をお渡しします(出産日から14日以内に、市町村役場へ出して下さい)。 医師の記入が必要な書類などありましたら、平日日中に1階玄関ホールにある診断書受付までお出し下さい。	動けるようになったら弾力ハイソックスを脱ぎます。 お乳の搾り方を説明します。 分からないことがありましたら、何でもおたずね下さい。 		母児同室について説明後、母児同室を開始します。 月・水・金曜日のいずれか午後調乳指導があります。 月・木曜日のいずれかにフットケアを受けることができます。 	助産師または看護師から退院後の生活について説明があります。 医師から退院後の健診について説明があります。 退院時には次回の外来受診日を確認して下さい。 			